

科目名	装具実習Ⅲ			授業の種類	講義/実習	講師名		
授業回数	30回	時間数	60時間 (2単位)	配当学年・時期	義肢装具士科2年	必修・選択	必修	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
足底装具の処方にあたっての、足の機能や病態についての評価、適切な足底装具のデザインの決定および適合評価について、実際に足底装具の製作を通して学ぶ。								
〔授業全体の内容の概要〕								
足底装具の製作に必要な採型・採寸の基本的理論と方法及び適合の理論と実際について学ぶ。 足部の病態の生体力学的根拠に基づく製作理論について学ぶ								
〔講師の実務経験〕								
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕								
足底装具が適応となる疾患や機能障害に対する足の評価が行える。状況に応じて異なった種類の足底装具の使い分けができる。観察による歩行分析をととして、足底装具の効果について判断することが出来る。								
回数	講義内容							
1	座学：足底装具概論、足の関節							
2	フットプリント							
3	トリッシュム採型							
4	モデル修正							
5	モデル修正							
6	座学：足の筋肉							
7	積層							
8	仕上げ							
9	仕上げ							
10	評価							
11	座学：運動連鎖							
12	座学：足の評価と異常							
13	足の評価							
14	足の評価							
15	足の評価							
16	座学：足底装具の考え方							
17	採型							
18	採型							
19	モデル修正							
20	モデル修正							
21	モールディング、ポスティング、仕上げ							
22	モールディング、ポスティング、仕上げ							
23	モールディング、ポスティング、仕上げ							
回数	講義内容							
24	モールディング、ポスティング、仕上げ							
25	モールディング、ポスティング、仕上げ							
26	足底装具評価							
27	足底装具評価							
28	足底装具評価							
29	足底装具評価							
30	足底装具評価							

【 準備学習・時間外学習 】

予習、復習する事

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
装具学第四版	加倉井 修一	医歯薬出版

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

試験（終講試験・レポート・発表含む）により認定する。